

令和 5（2023）年度第 2 回みよし市環境審議会 次第

日時 令和 6（2024）年 3 月 13 日（水）

午前 10 時から午前 11 時まで

場所 市役所庁舎 3 階 研修室 4、5

1 挨拶

- (1) みよし市市民経済部部長
- (2) みよし市環境審議会会長

2 議事

- (1) 令和 5（2023）年度みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会における討議内容について（報告）
- (2) みよし市環境審議会委員の継続確認について

3 その他

次回環境審議会開催予定
令和 6（2024）年夏頃

令和5(2023)年度 みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会 における討議内容について（報告）

令和6（2024）年3月13日（水）

みよし市経営企画部企画政策課ゼロカーボン推進室



【参考】みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会

みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会の設置（R3年度～）

⇒ ゼロカーボンシティの推進に当たり、外部の意見、助言を求める

◆ゼロカーボンシティ推進検討会構成（R5年度）

区分	団体名・企業名	所属・役職
学識経験者	愛知工業大学	総合技術研究所 教授
	東海学園大学 名古屋大学	ともいき教養教育機構副機構長 教育学部 教授 大学院環境学研究科附属持続的共発展教育研究センター特任教授
エネルギー 供給事業所	中部電力ミライズ株式会社	岡崎営業本部 本部長
	中部電力パワーグリッド株式会社	豊田支社 支社長
	東邦ガス株式会社	三河地域支配人
エネルギー 消費事業所	トヨタ自動車株式会社	カーボンニュートラル先行開発センター 環境エンジニアリング部 主査
金融機関	豊田信用金庫	経営支援部 副部長兼経営サポート課長
市長が必要と認める者	トヨタすまいるライフ株式会社	トヨタホーム営業部 部長
国	環境省中部地方環境事務所 （オブザーバー）	地域脱炭素創生室 室長
国	経済産業省中部経済産業局 （オブザーバー）	資源エネルギー環境部 カーボンニュートラル推進室 参事官
県	愛知県西三河県民事務所 （オブザーバー）	豊田加茂環境保全課 課長

- 1 ゼロカーボンシティ推進に向けた事業モデルの構築
- 2 みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針
- 3 みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会の設置

- 1 ゼロカーボンシティ推進に向けた事業モデルの構築
- 2 みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針
- 3 みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会の設置

本市のゼロカーボンシティ推進事業に関する進め方

年度	内容
R3～R4	・ 市内再エネポテンシャル及びエネルギー需要量の調査の実施 ・ 将来を見通したエネルギーシミュレーションの実施 ・ 再エネ導入目標及びCO2排出量削減目標を設定（2030年・2050年） ・ ゼロカーボンシティ推進に向けた基本方針（主要な施策）の決定
R5	・ ゼロカーボンシティの実現に向けた 事業モデル及び事業化可能性の検討
R6	・ 2050年までにCO2排出量実質ゼロの実現を目指すロードマップを掲げた「みよし市ゼロカーボンシティ推進計画」の策定

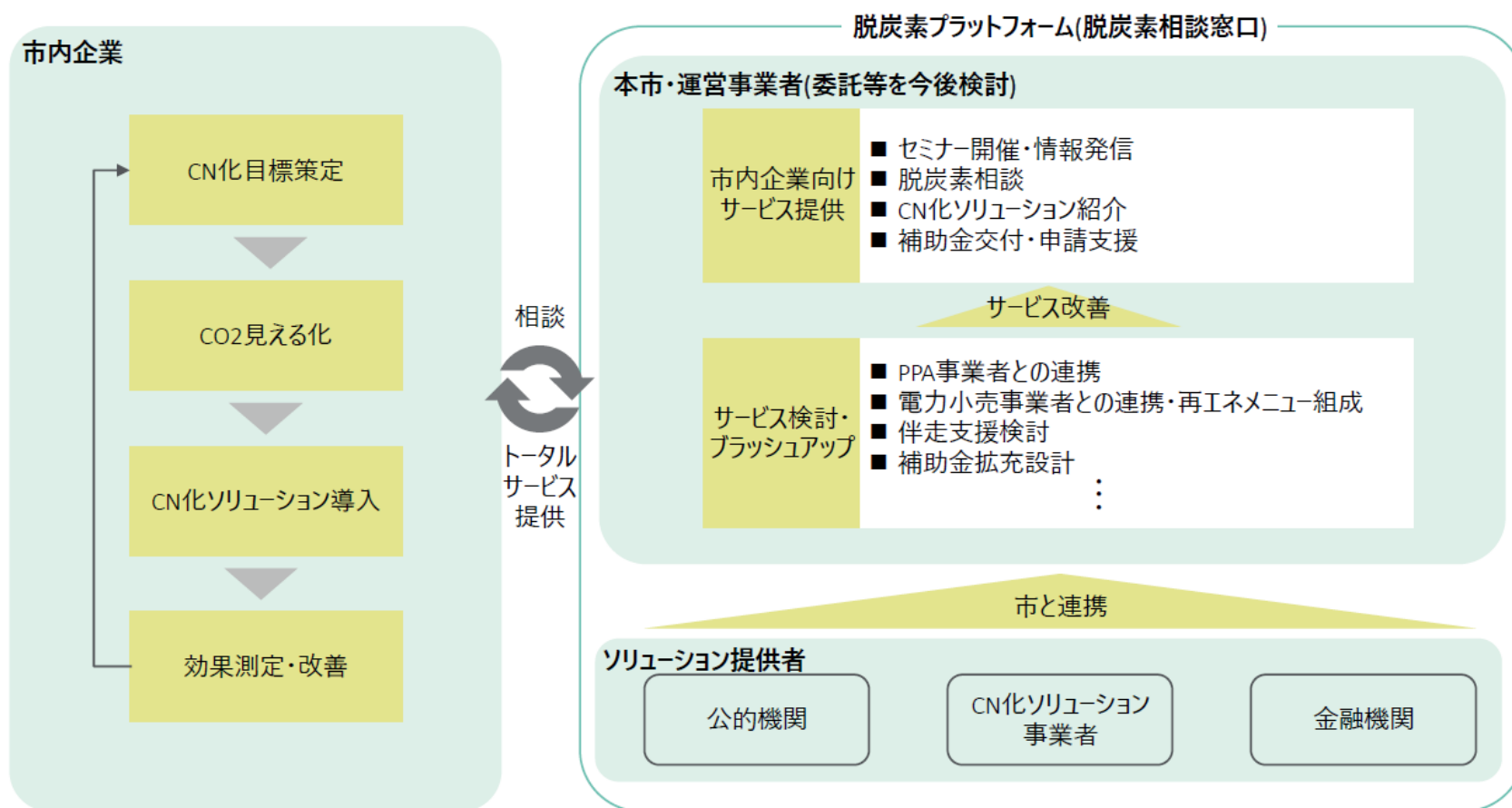


中小企業向けの脱炭素支援事業として、
「**脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）**」を構築することとした。

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

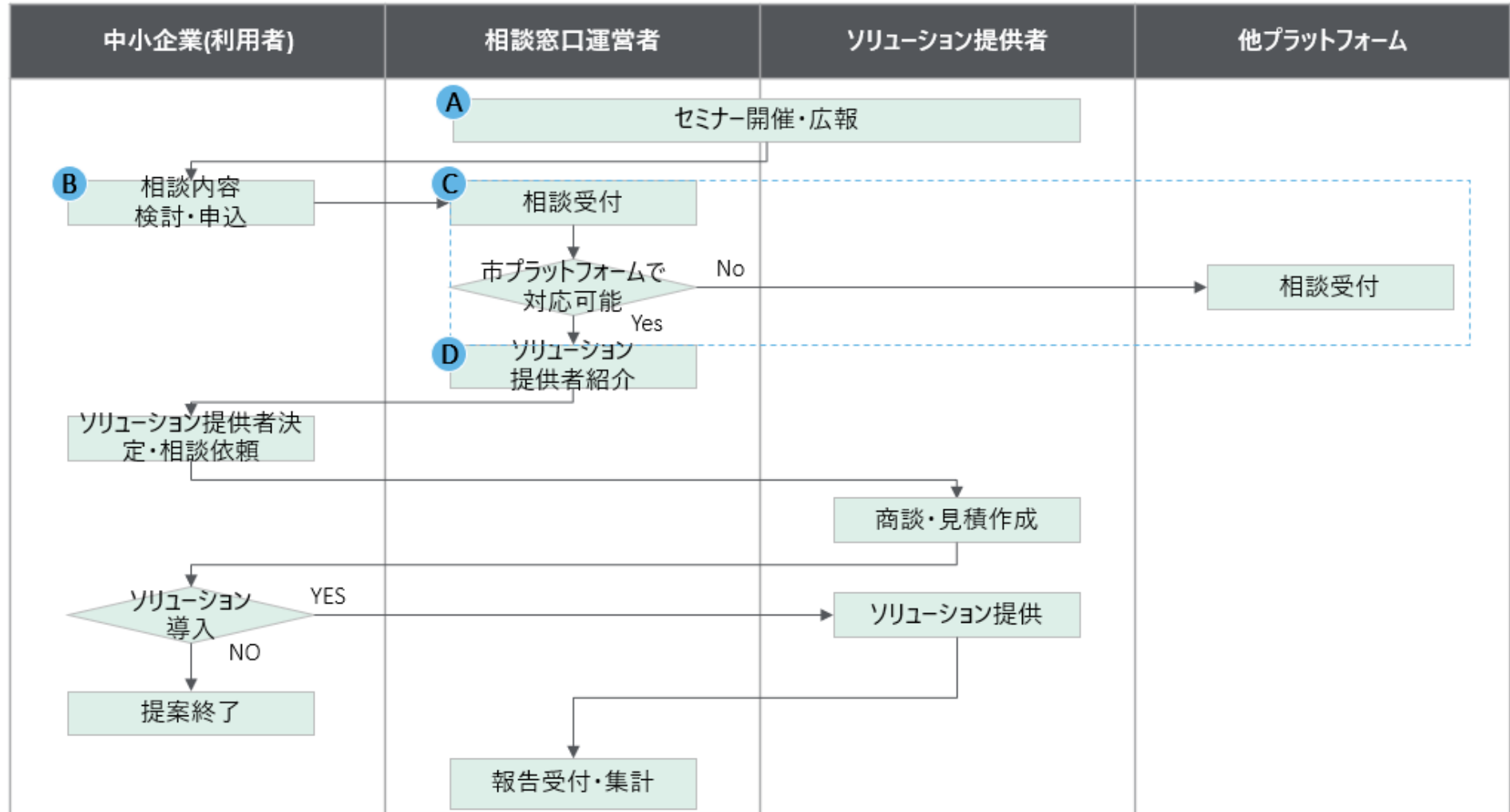
企業の脱炭素取組進捗に応じた、**トータルパッケージとしての相談支援事業**とする。

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）全体像



脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)の業務フロー（2024年度）



ゼロカーボンシティ推進に向けた事業モデルの構築

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

A セミナー開催・広報_太陽光発電の場合

セミナー内容案

1. 脱炭素の基礎知識
 - ✓ 脱炭素化に向けた世界・日本の潮流
 - ✓ 大企業・自治体の脱炭素化に向けた取組
 - ✓ 中小企業が脱炭素化に取組む必要性
2. 脱炭素化のアプローチ
 - ✓ 脱炭素化目標策定に向けたステップ
 - ✓ 費用対効果を加味した主要な脱炭素化取組の紹介
3. 太陽光発電の活用
 - ✓ 太陽光発電の基礎知識
 - ✓ 太陽光発電の導入方法
 - ✓ 太陽光発電の費用対効果・導入事例
 - ✓ 太陽光発電の活用スケジュール例
4. 脱炭素相談の紹介
 - ✓ 脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)の取組概要
 - ✓ 太陽光発電の提供企業の紹介
 - ✓ ファイナンスの提供企業・国と県補助金の紹介

HP等での提示内容案

- 脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)の取組概要・相談フォーム
- 脱炭素の基礎知識
 - ✓ 左記セミナー資料やソリューション提供者・省庁の環境教育関連資料等を掲載
- ソリューション提供者の会社概要・商材紹介
- 導入事例紹介

<事例紹介イメージ>

事例1：R.R.Conys株式会社 BCP対策につながるカフェ屋根上の太陽光発電

事業概要	
団体名	R.R.Conys株式会社
本社所在地	富時県日南市
業種	飲食業
事業内容	カフェ運営
規模	-

導入概要	
発電容量	太陽光パネル出力:16kW パワコン出力:9.6kW
年間発電量	19,222kWh(予定)

取組のポイント	
✓	太陽光発電を意図して建物を設計しており、南向きの屋根やパワコンを置く場所を予め用意していた。
✓	カフェの所在地(富時県日南市)は、台風が多く、年1回停電する様な場所であり、太陽光発電で停電に備えることができる。
✓	太陽光発電規模は16kWで、自家消費割合は約40%の見込。

取組のきっかけ・信頼の入手

- 電気自動車を購入していたので、以前から再生可能エネルギーに関心があった。
- 屋根上で発電した電気を直接使えるため、取り組みやすいと考えた。
- 太陽光発電についての問い合わせが複数あり、情報収集を開始。信用組合の紹介事業者から提案を受けた。

【コスト・ベネフィット】

PPA方式での契約であるため、毎月定額分の電気を支払う。従来と変わらない価格で電力を使用している。余剰分はFIT売電している。

【その他のポイント】

導入後は、メンテナンスが楽になった。予算が合わなかった。

【今後の展望】

近隣の店舗にも導入したい。近隣住民等が使えるようになることを考えている。

コニー・カフェ太陽光発電設備



出典：R.R.Conys株式会社提供資料より

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

B 相談内容検討・申込_記入例

項目	記入例
相談者氏名	XX XX
会社・団体名	XX株式会社
メールアドレス	XX@XXX.XX
電話番号	XXX-XXXX-XXXX
業種	製造業
売上高	1億円超~5億円以下
相談希望日時	11/30 14:00-15:00
興味がある項目 ※複数選択可	☐ 脱炭素目標策定 ☐ 省エネ設備導入 ☐ 省エネ行動変容 ☒ 太陽光発電導入 ☐ 蓄電池導入 ☐ 燃料転換 ☐ EV・EV充電器導入 ☐ CO2排出量見える化・エネルギーマネジメント ☐ ファイナンス ☒ 補助金利用 ☐ その他（質問・相談内容にご記入ください）

項目	記入例
質問・相談内容	■ 当社は輸送用機器に使用する部品の製造を行っておりますが、取引先の自動車メーカーからの要請を受け、部品ごとのCO2排出量の算出とCO2排出量の削減が求められています ■ そのため、脱炭素化目標を策定済みであり、省エネ化についても自社で実施しています 今後、平屋根の事務所に40kW程度の屋根置き太陽光発電のリースまたはPPAを検討しているため、ご相談させてください ■ 設備導入等を行う際に活用する余地のある補助金についてもご説明いただきたいと思います

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

C 相談受付

脱炭素プラットフォーム(脱炭素相談窓口)が相談受付

内容を精査し、紹介先を判断

ソリューション提供者を
紹介する場合

- 相談者が希望するサービスを市と連携しているソリューション提供者が提供可能
 - 希望するソリューション・事業費・設備規模等に合わせて対応可能なソリューション提供者を横並びで紹介(次頁詳細)

他プラットフォームを
紹介する場合

- 相談者が希望するサービスを市と連携しているソリューション提供者が提供不可
 - 相談内容・他プラットフォームの特徴に合わせて適切なプラットフォームを紹介
 - ・ 例) 輸送用機器製造業が脱炭素化と同時に電動化に備えた業態転換を希望している場合
→「ミカタプロジェクト」を推進する中部産業連盟を紹介
 - ・ 例) 省エネ診断を希望している場合
→「省エネ最適化診断サービス」を提供する省エネルギーセンターを紹介
 - ・ 例) SBT認証取得を希望している場合
→ 中小企業にアドバイザーを派遣し、温室効果ガス排出量の算定やSBT認定基準に合致した温室効果ガス排出量削減目標の設定等を支援する「中小企業脱炭素経営支援事業」を提供する愛知県を紹介

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

D ソリューション提供者紹介_太陽光発電の場合

提供サービスの
情報提供

- ソリューション提供者が提供可能な内容をみよし市に提示（一部HP等で公開）
＜提供情報イメージ＞

企業名	提供可能PV容量				販売方法			パネル	...
	~10kW	10~50kW	50~200kW	200kW~	自己設置	リース	PPA	メーカー	...
XX社	○	○	○	×	○	×	×	Panasonic	...
YY社	×	×	×	○	○	○	○	東芝	...
ZZ社	○	○	○	○	○	○	○	Jinko Solar	...

相談内容
確認

- 具体的な相談内容を確認
＜相談内容イメージ＞
「平屋根の事務所に**40kW程度**の屋根置き太陽光発電の**リースまたはPPA**を検討しているため、ご相談させてください」

適切なソ
リューション提
供者の紹介

- 相談内容に適したソリューション提供者を選択し、横並びで会社概要・サービス内容・パンフレット等を提示した上で相談
＜提供情報を基にした選択イメージ＞

企業名	提供可能PV容量				販売方法			パネル	...
	~10kW	10~50kW	50~200kW	200kW~	自己設置	リース	PPA	メーカー	...
XX社	○	○	×	×	○	×	×	Panasonic	...
YY社	○	○	×	×	○	○	○	東芝	...
ZZ社	×	○	○	○	○	○	○	Jinko Solar	...

相談者による
選択

- 相談者が希望するソリューション内容を選択し、ソリューション提供者と商談

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

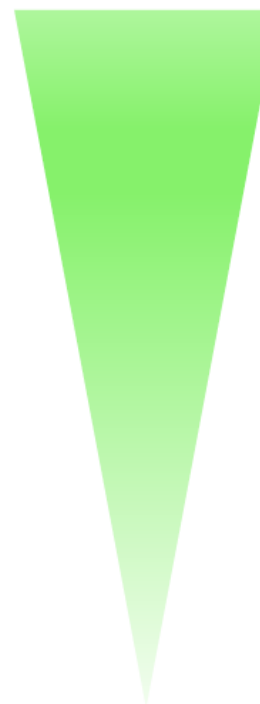
事業者支援イメージ_CN化ソリューション導入

補助金の活用方法について、
今後の課題として検討する

CN化ソリューション(太陽光・省エネ・蓄電池・環境価値・EV)の導入 ※太陽光・環境価値は必須とする

本市の補助支援

#	観点		
	脱炭素化効果	地域裨益 (市内企業・市連携企業活用)	効果測定 (省エネ診断・見える化実施)
1	大 太陽光＋環境価値 ＋省エネ	○	○
2			×
3		×	○
4			×
5	中 太陽光＋環境価値 ＋EV or 蓄電池	○	○
6			×
7		×	○
8			×
9	小 太陽光＋環境価値	○	○
10			×
11		×	○
12			×



補助率・上限…大

補助率・上限…小

脱炭素プラットフォーム（脱炭素相談窓口）

実施スケジュール

		2024年度	2025年度	2026年度	...	2030年度
利用者	利用者 (中小企業)	市内中小企業 10社/年 程度	市内中小企業 15社/年 程度	市内中小企業 20社/年 程度		市内中小企業 50社/年 程度
	相談窓口	みよし市	県内・市内企業・人材 ➤ 前年度の業務負荷・課題等を踏まえ、県内・市内企業・人材を活用した業務委託等を検討 ・ 地元金融機関 ・ 地元脱炭素コンサル企業 ・ 地元のエネルギー会社等のOB/OG人材 等			県内・市内企業・人材 ➤ 近隣市町と共同運営も一案
運営側	役割	脱炭素相談窓口				
		CN化目標策定・CO2排出量見える化等の伴走支援（検討中）				
	注力テーマ	省エネ・太陽光/蓄電池	CO2排出量見える化・燃料転換・エネマネ	EV・環境価値・再エネメニュー	水素・ICP・CCUS等	脱炭素ソリューション全般
ソリューション提供者		エネルギー事業者・金融機関	エネマネ事業者・脱炭素コンサル	自動車メーカー・電力小売		脱炭素関連事業者全般

- 1 ゼロカーボンシティ推進に向けた事業モデルの構築
- 2 みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針
- 3 みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会の設置

みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針

みよし市における「地球温暖化対策実行計画」

現行

みよし市地球温暖化対策実行計画（R3.3策定）

◆緩和策

- － 区域施策編（26%削減（※））
- － 事務事業編（40%削減（※））

【改定理由】

- ・国の目標の改定
- ・着実にCO2削減を実現するための道筋
- ・CO2削減のための具体的な方策



改定予定

改定

みよし市ゼロカーボンシティ推進計画（R6年度中策定予定）

◆緩和策

- － 区域施策編（46%以上削減（※））
- － 事務事業編（51%以上削減（※））

⇒実現を目指すロードマップを策定

⇒事業モデルを反映

◆適応策

⇒CO2排出量削減だけでなく、気候変動への適応策も計画に盛り込む。

R5年度みよし市ゼロカーボンシティ推進検討会において、策定方針を説明し、ご承諾いただいた。

現在、計画策定に向け、調査・研究を進めている。

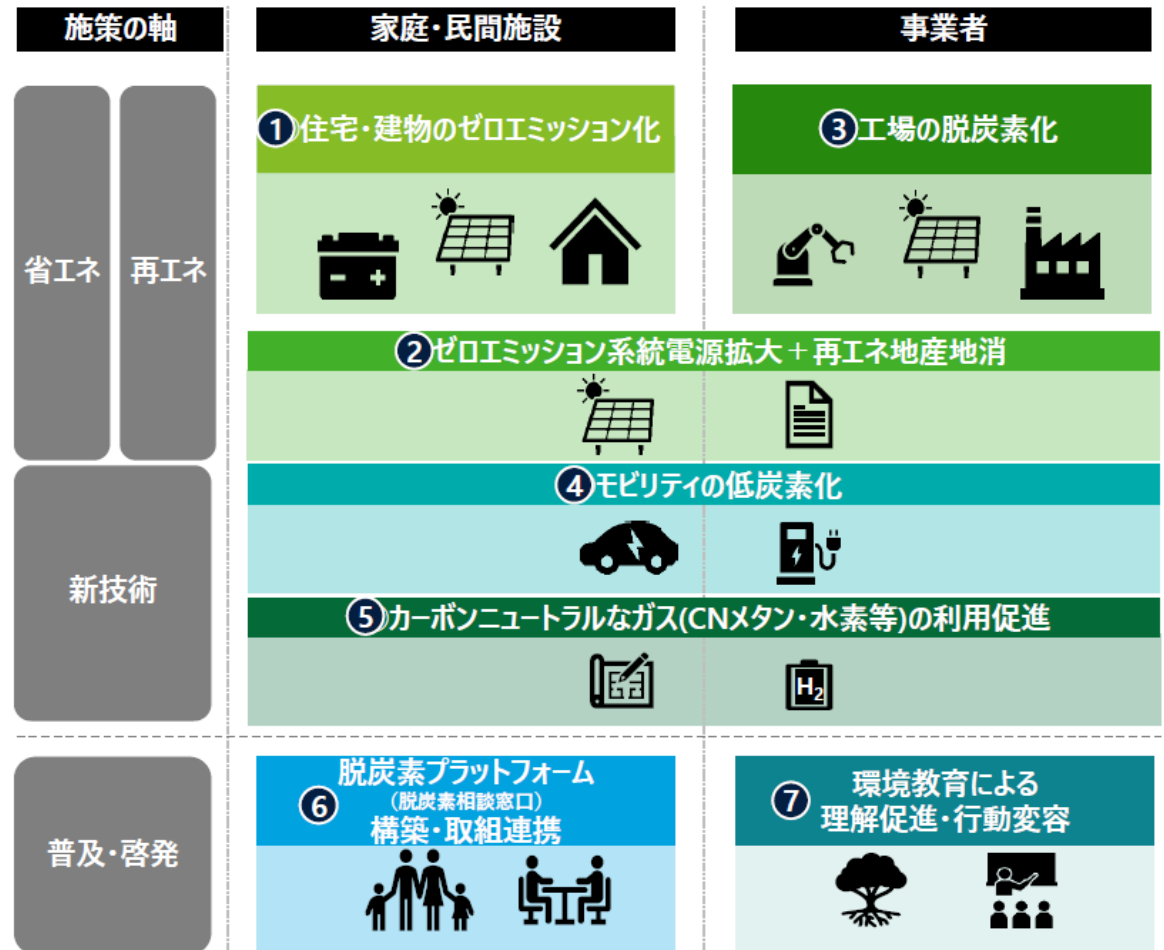
みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針

施策全体像（区域施策編）

■「省エネ」「再エネ」「新技術」の3つを柱に施策を推進し、同時に「普及・啓発」を実施します

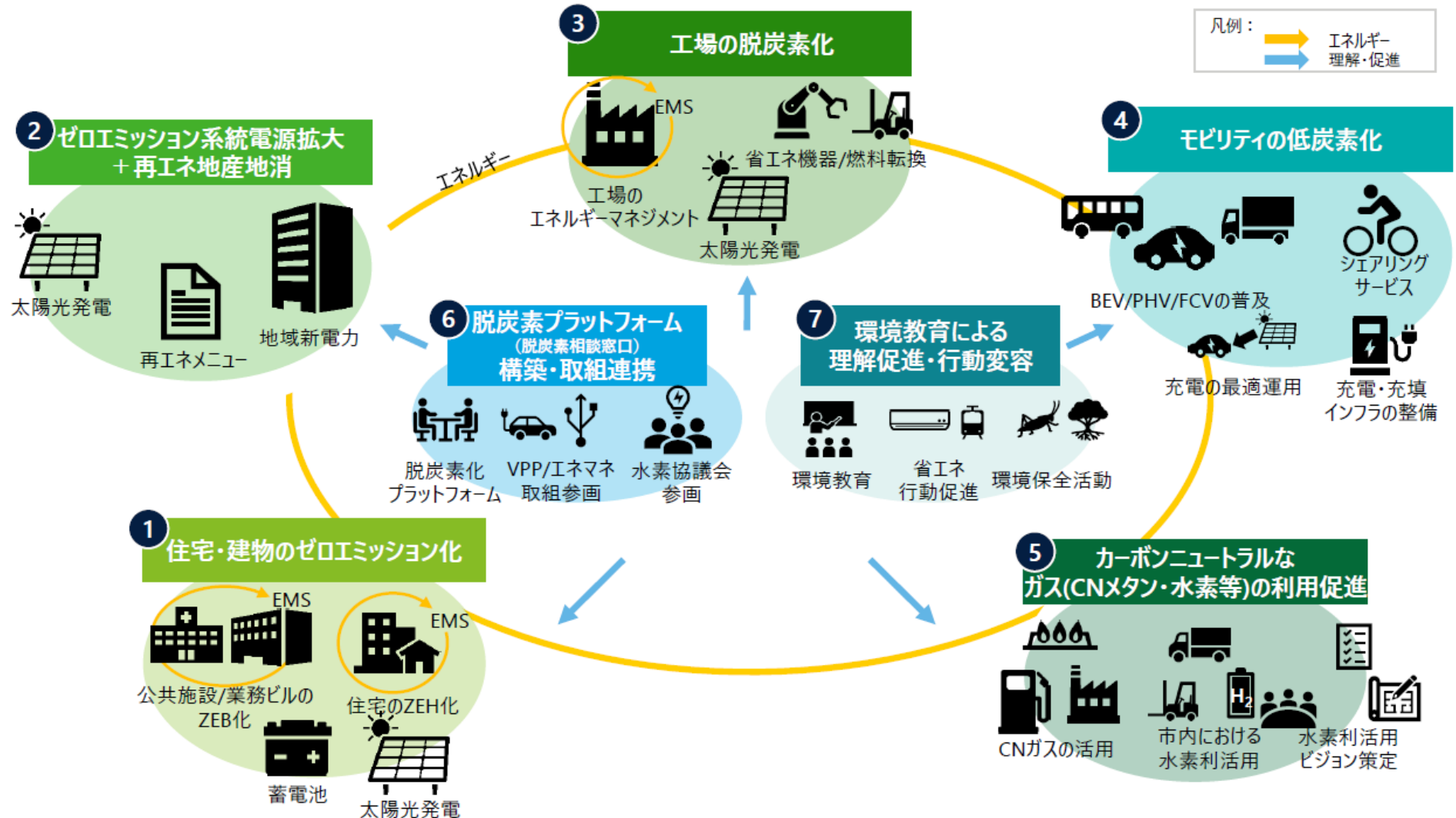
- 「省エネ」・「再エネ」：産業・業務・家庭において省エネ設備の導入や太陽光発電導入を推進します
- 「新技術」：電気自動車・燃料電池自動車や水素等の新技術の活用を推進します
- 「普及・啓発」：3つの柱である「省エネ」「再エネ」「新技術」を推進するために環境教育や脱炭素化に向けた相談受付等を行います

ゼロカーボンシティ宣言を行い、
2050年CN化を目指す



みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針

施策全体像（区域施策編）



地域課題解決への貢献

脱炭素化と同時に地域課題解決を目指す

地域課題解決に向けたアプローチ

「第2次みよし市総合計画」における
地域課題と関連づける。



生涯学習

関連施策：⑦

- 市民が生涯学習に取り組むことの出来る環境づくりが必要



産業振興

関連施策：③⑥

- 新たな業種を含めた産業立地の推進による地域経済の発展や雇用の創出が必要
- 中小企業と小規模企業の振興支援が必要



災害対策

関連施策：①②④⑤

- 本市の避難所環境の整備、災害対策本部機能の充実、災害時の対応強化が必要



地域交通

関連施策：④

- 公共交通相互の連携や近隣市町を含めた交通ネットワークの構築等、市民ニーズに対応した公共交通サービスの向上が必要



高齢者支援

関連施策：⑦

- 高齢者の孤立死等を未然に防ぐために、ひとり暮らしの高齢者等の見守り支援が必要



施設保全

関連施策：①

- 計画的に施設の大規模修繕や設備の改善を実施することが必要

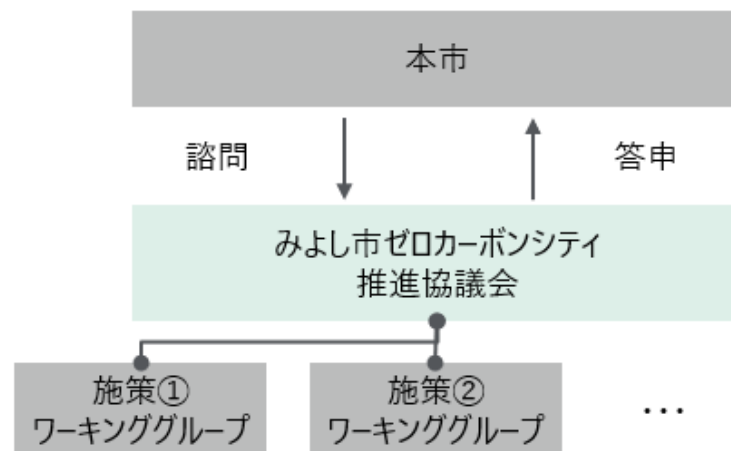
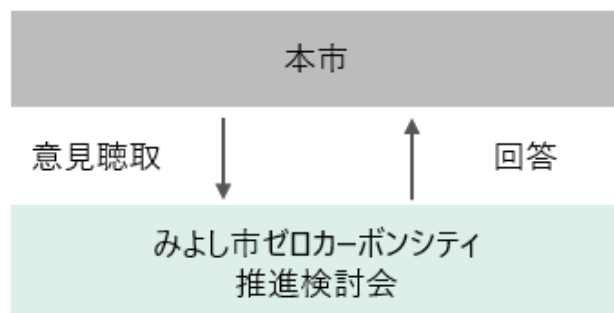
- 1 ゼロカーボンシティ推進に向けた事業モデルの構築
- 2 みよし市ゼロカーボンシティ推進計画策定に向けた方針
- 3 みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会の設置

みよし市ゼロカーボンシティ推進協議会概要

協議会の位置づけ

	令和 5 年度までの検討会	令和 6 年度からの協議会
会議体の位置づけ	■ 懇談会	■ 市附属機関 ■ ゼロカーボンシティ推進計画策定に係る諮問機関
参加者	■ 学識経験者 ■ 民間の専門家 ※省庁・県はオブザーバー参加	■ 学識経験者 ■ 民間の専門家 ■ 市民(公募で1名程度募集) ※省庁・県はオブザーバー参加
協議内容	■ 検討会：施策等に関する専門的な議論	■ 協議会：市民からの意見聴取を含む全体会議 ■ ワーキンググループ：個別の施策等に関する専門的な議論

イメージ図



令和6年度協議会の目的・議題案

令和6年度協議会では令和5年度まで協議していた緩和策(区域施策編に相当)に加え、公共施設の脱炭素化(事務事業編に相当)や気候変動適応についても協議する

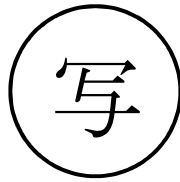
<令和6年度協議会 目的>

関連する施策に対してご意見をいただき、施策・計画に反映させる

<令和6年度協議会 議題案> ※市民の参加者には事前説明を行う想定

#	議題案	市民に期待する役割
第1回	1. 本年度の協議会趣旨・ゼロカーボンシティ推進計画全体像の説明 2. 脱炭素の基本的な説明・取り組む意義の説明 3. みよし市のこれまでの取組・地域特性の説明 4. 令和5年度までの討議内容の説明	■ 脱炭素に関する基礎知識を理解していただく ■ 本市の取組を理解していただく
第2回	1. 施策全体像の説明 2. 施策全体・目指す姿に関する意見聴取	■ 施策全体・目指す姿に対するご意見をいただく
第3回	1. 施策⑦市民への普及・啓発の説明 2. 現状の脱炭素化取組状況の聴取 3. 今後取り組んでいきたい・興味がある脱炭素化取組の聴取 4. 市民単独もしくは他者(自治体・企業・他市民等)と協力して今後取り組めることの聴取 5. 気候変動適応の説明	■ 普及・啓発に関連する現状の取組を聴取した上で今度実施すべき取組について市民を代表してご意見をいただく
第4回	1. 特に市民に関連が深い個別施策(①②④)の説明 2. 個別施策に関連する市民の意向聴取 3. 公共施設の脱炭素化方針の説明	■ 市民に関連する個別取組の現状の取組を聴取した上で今度実施すべき取組について市民を代表してご意見をいただく
第5回	1. 計画最終案のとりまとめ 2. 答申	■ 計画の最終確認

計画策定後、
環境審議会へ報告予定



5 み生環第 1 4 8 1 号
令和 6（2024）年 3 月 4 日

みよし市環境審議会委員 様

みよし市長 小 山 祐
（ 公 印 省 略 ）

令和 6（2024）年度みよし市環境審議会委員について（依頼）

平素は、本市の環境行政に御理解、御協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本市では環境の保全、環境美化及び環境衛生に関し必要な調査及び審議を行う環境審議会を設置しており、貴職には令和 4（2022）年度及び令和 5（2023）年度の 2 か年で、本審議会委員に委嘱させていただいております。

令和 6（2024）年度以降につきましても環境審議会への継続参加をお願いしたく存じます。つきましては、貴職の御意向を確認させていただきたく、恐れ入りますが、別紙「みよし市環境審議会委員について」に必要事項を御記入いただき、令和 6（2024）年 3 月 2 9 日（金）までに御報告いただきますようお願い申し上げます。

担 当 市民経済部生活環境課（成田）
電 話 0 5 6 1－3 2－8 0 1 8（直通）
ファクシミリ 0 5 6 1－7 6－5 7 0 2
電子メール kankyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp

みよし市環境審議会委員について

このことについて、下記のいずれかに○印を付けていただきますようお願いいたします。

環境審議会への継続参加について

1 承諾します。

（出席者（委員）について修正がありましたら下記へ御記入をお願いします。）

2 承諾しません。

令和5（2023）年度

ふりがな	
氏 名	
役職名	
連絡先住所	
電話番号	
メールアドレス	



令和6（2024）年度

ふりがな	
氏 名	
役職名	
連絡先住所	
電話番号	
メールアドレス	

※上記内容について御記入の上、令和6（2024）年3月29日（金）までに、メール等で御返信をお願いします。

担 当 生活環境課（成田）

電 話 0561-32-8018（直通）

ファクシミリ 0561-76-5702

電子メール kankyo@city.aichi-miyoshi.lg.jp